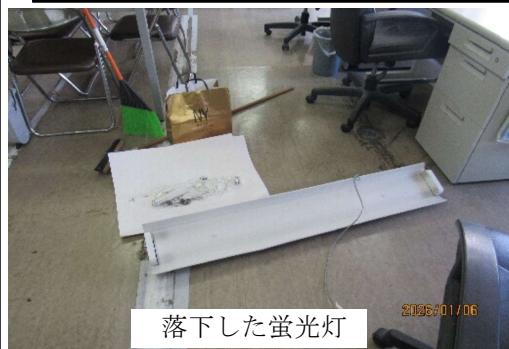


# こくろうよなご

つくろう職場に労働運動を！ ひろげよう闘いを 職場に、地域に、全国に！



2026/01/06

同時亥に米子地方  
本部事務所では「新春  
学習会」を開催、突然  
襲つてきた大きな揺れ  
を前に、机の下に潜る  
などの緊急避難の行動  
がとれた方は、一人二  
人しかおられず、室外  
への非難誘導も遅れ氣  
味で、普段からの危機  
管理の甘さを痛感した  
ところです。

事務所内の釣り下げ  
式の蛍光灯が落下、幸  
い人の上に落ちてくる  
ということはありませ  
んでしたが、一歩間違  
えば大怪我につながり  
かねませんでした。電  
化製品や家具、備品等

年明け間もない1月6日、午前10時ごろ、鳥取県西部と島根県東部で最大震度5強の地震がありました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

西日本本部から参加頂く予定であつた大北書記長含めて、一人の帰宅困難者も出さなかつたのは、まさに国労のチームワークあつてこそだと思います。ご協力いただいた組合員の皆さんに心より御礼申し上げます。

また、山陰道が通行止めの中、下道を走つて亀井衆議院議員に駆けつけて頂きました。一方、この度の地震

したが、山陰支社内全線で運転見合わせ、運転再開の目途も立たない中で、遠方より参加を頂いている組合員について、手分けをして自家用車にて送り届けて頂きました。

点検の必要性についても認識させられることになりました。断続的な揺れが収まらない為、新春学習会と其ののち盛大に開催するはずであった「2026年団結旗開き」についても中止としま

卷之二 普段

この法案が目指すものとして「外国に通報する目的をもつて、防衛秘密（国家機密）を探知、収集、通報することを防止することによって我が国の安全を確保する」とあります。しかしながら、外形からはなかなか内心を見るることは難しく、

12月19日、米子市文化ホールにて平和フォーラム主催の学習会が開催され、参政党・国民民主党などが国会に提出している「スペイ防止法」について学んできました。

## 国家が国民をスパイ?

「国民が何を考えているのか、国が探ることについてお墨付きを与えるものだ」と言われています。

また、何が国家機密にあたるのかということについても、定義が広汎な上、「理屈をこねて指定をすれば、ほとんど全ての事柄の指定が可能となる」など恣意的な運用に繋がりかねないと言われていました。まさに国が国民を監視する社会が出来上がるということだと思います。

次に、こうした法案

が成立するとどんな社会が出現するのか？「何かを疑われただけで逮捕・長期拘留が可能」となり、報道・研究・創作・出版・街頭宣伝・SNSへの投稿など、ありとあらゆる表現・通信などが監視・重罪の対象になる」とも言わされていました。

でご家族も含めてお怪我などされていなければ、遠慮せはりませんか。ご自宅に被害はありますか。

被災は勿論、気にならぬことがあれば、「こくみん共済COP」の方への問い合わせをお願いします。

そして、もう一つ、今回の地震を受けて改めて保険の見直しなども進めてみてはどうでしょうか。

「いざという時の備えとして、あなたの保険は十分ですか？！」

# 質の良い安全・サービス

JRなど公共インフラである鉄道の運賃値上げは国の認可が必要なので、一企業の判断だけで上げることは出来ない。

**自然災害**

でご家族も含めてお怪我などされていないでしょか。ご自宅に被害はありませんか。

被災は勿論、気になることなく「こくみ

一方、JR西日本の運賃は据え置きだ。今年度の第2四半期決算では、万博効果などもあり運輸収入は史上最高益を上げながら、必要経費についてもこれまた史上最高という中で、営業利益でいえば史上2番目になるらしい。身をもって感じるように、物価高は収まる気配はなく、企業努力だけでは限界もあるのでは。

「質のいい安全・サービスにはそれ相応のお金もかかる」、社会的な合意形成こそ必要ではないか。



**逮捕するよ！！**

怯えて暮らす社会、想像しただけで暗い気持ちになりました。  
「スピード違反法」反対！！

する社会が本格的に到来するとの話でした。

こんなことが本当にあるのか、大昔の「山賊が気に入らない隣の村をせめて、村長を連れ去る」のと何ら変わらない。こんな暴挙にも、だんまりを決め込む高市首相、「法の支配」は一体どこにいつたのですか。

「アメリカトランプ氏がベネズエラを攻撃し、大統領を拘束、アメリカで裁判にかける」、新聞の大見出しにそれまでの正月気分が一気に次つ飛んだ。